

離島フェア2007で「移動消費者の部屋」を開設

平成19年11月30日～12月2日の3日間、沖縄コンベンションセンターにおいて「離島フェア2007」が開催されました。離島フェアでは18離島市町村の特産品(主に食品)を一堂に集め展示・販売が行われ、大勢の来場者で賑わいました。



沖縄総合事務局農林水産部消費・安全課では、農林水産省の消費者行政施策に関する普及啓発を図るため「移動消費者の部屋」を会場内に設置しており、今年で4年目となりました。「移動消費者の部屋」では、消費者相談窓口を設置するとともに、「食品表示」

、「食育推進」、「食品トレーサビリティ」、「ごはん食推進」等に関するポスター展示やパンフレット等の配布、「食事バランスガイド」のビックコマ(模型)の展示等により情報提供を行いました。

学校給食の主な目的が従来の「栄養改善」から栄養バランス等を学ぶ「食育」に方針転換されようとしている等「食育」が注目される中、我が県の肥満率が全国で一番高いことや、長寿県沖縄に赤信号が灯っていることもあって、今年は沖縄版「食事バランスガイド」のリーフレットが県民の注目を集めました。



(消費・安全課 消費経済係 866-0156)